

||||||| 共働・共助による事業活動の推進／自主・自立による組織活動への参加 |||||

シルバー

2010・9
123号

せたがや



撮影 山下 賢造

世田谷散策

岡本公園民家園



ゆとり持ち 体調管理が 事故防ぐ
慣れた道 油断の先に 事故が待つ
ひと呼吸 待てる心が 事故防ぐ

平成22年9月15日発行／編集発行・社団法人 世田谷区シルバー人材センター
本 部：〒156-0051 世田谷区宮坂1丁目24番6号 宮坂区民センター内 ☎03(3426)9211(代)
烏山支部：〒157-0063 世田谷区粕谷1丁目7番34号 ☎03(5316)1371

<http://www.sjc.ne.jp/setagaya/>

第60回定期総会 平成21年度 事業報告・一般会計決算 他

公益法人移行に伴う定款変更等重要議案可決成立

5月28日(金)午後1時30分より区民会館ホールにて木村理事の司会で第60回定期総会が開催されました。竹内会長の23年度からの公益社団法人移行に向けての概要説明のあと、熊本哲之区長に代わって副区長の森下尚治氏、世田谷区議会議長・川上和彦氏、都議会議員を代表して、たぞえ民夫氏から祝辞を頂き、来賓の都議会議員・関口太一氏、山口拓氏、栗林のり子氏、花輪ともふみ氏と、三宅茂樹氏、中嶋義雄氏の代理の方々の紹介がありました。議長に秋元利夫氏が選出され、青山事務局長から会員総数2,688名、出席会員669名、委任状1,358名合計2,027名で定員数に達していることが報告されました。議事に入り、「平成22年度一般会計補正予算」「平成21年度事業報告」「平成21年度一般会計決算」監査報告と審議が続き、「社団法人世田谷区シルバー人材センター



理事の選任「新法人における役員就任予定者の選出」「定款の変更」「正会員会費規程の制定」と審議がなされ、質疑応答のあと原案通り承認されました。公益法人改革に伴う「公益社団法人移行に関する件」が報告され、質疑応答を経て、最後に田村副会長の閉会の挨拶で4時前に閉会となりました。

組長研修会・懇談会 地域班の役割とは…



7月15日午後3:30より区民会館地下「レストランけやき」で組長研修会・懇談会が開催されました。植田会員部会長の司会のもと次第通り、竹内会長の挨拶に引き続き「地域班の役割」についての講話があり、先の役員研修会の討議結果「組長研修会での

提案を待つて煮詰める…組長・班長の職位を魅力ある、やりがいのあるものにするには」との金田総務・企画部会長からの報告をもとに質疑応答に入り、要約すると①交替の班長を探すのに苦勞する→本人が辞める時に次期班長を推薦する様にしたらいい。組長が決めている。②来季より理事が少なくなり、支援理事が大変では→現在でも複数の組を受け持っている理事もいるので問題ない。③30年かけて作り上げた地域組織、この困難な時期に地域を再編成するのは良い方法ではない→地域組織をいじると言うことではなく来年度以降の組織として考えている。等意義のある研修会となった。

役員研修 本部運営組織の具体的対策は…

日時：平成22年6月23日

場所：シルバー人材センター本部

テーマ：1. 本部運営組織の具体的体制
2. 地域組織の具体的編成と活性化の方策

理事 衣笠 俊一

本年度の役員研修は、平成23年4月から当センターが新法人として運営される「新運営体制のあり方」に絞って討議した。会長挨拶の後、金田総務・企画部会長の趣旨説明があり、3グループ各8名に分かれ事前に示されているテーマについて活発な討議が行われ、グループの纏めの報告のあと、部会長の総括発表が行われた。

新法人制度では理事は半減し今年度の役員研修は現体制役員での最後の研修会となる。豊富な経験と高い見識、多くの実績を残された先任



役員各位と、新法人で役員として推薦を受けた者が、当センターの今後のあるべき姿につき意見交換し、出席全役員の熱意と決意のもとセンターの発展を誓いあった有意義で充実した研修会であった。研修時間の制約があったが、会場が本部に設営され、研修に集中出来たため効率的なものとなった。

安全委員会からのお知らせ

— 平成22年度安全就業推進計画決まる —

「安全就業・事故ゼロ」転落・転倒事故をなくそう
平成22年度 安全就業目標

1. 会報・地域の会員懇親会を通じて、安全就業の啓発活動をおこなう
2. 各種研修会への積極参加
3. 仕事の受注に際し、危険・有害業務のチェック体制の強化
4. 安全パトロールの実施

平成21年度の世田谷区シルバー人材センターの事故発生は、残念ながら8件でした。しかしこの8件は東京23区のシルバー人材センターでは最も度数率換算数値で少ない結果となりました。(度数率：就

業100万時間あたりの事故件数を算出した数値・東京23区の平均度数率13.79世田谷区6.98)

平成21年度傷害事故8件のうち、3件は階段等からの転落事故、5件は自転車及び道路段差での転倒事故で75%にあたる6件は骨折で1件は入院51日、通院は延べ193日に及んでいます。

自転車での事故は、車道から一段高い歩道へ乗り移る際の転倒事故も数多く見られます。事故防止のためには体力を過信せずに、常に「安全第一」を念頭に何時でも、何処でも、「安全就業・事故ゼロ」を目指しましょう。

安全委員会委員長 今井 豊

平成22年度 傷害事故発生状況 (平成22年4月1日～平成22年7月31日)

年月日 時間	性	年	就業区分 (就業場所等)	事故発生状況	傷害の内容	入・通院日数
22. 4. 10 8 : 50	女	75	就業途上 室内の清掃	就業先に向かうため自宅より徒歩にて駅に行く途中、路面状態の悪い所があり、そこで躓いて転倒した。その際左手を地面に強くついた。	左手首骨折、 左肩 打撲	
			就業中 0 件	就業途上 1 件	その他 0 件	合計 1 件

— 安全標語募集のお知らせ —

安全委員会では、平成23年度の安全標語の募集を行います。日常の就業を通じて「安全」について感じていることを、標語にしてください。**作品の応募要領は別紙にてお知らせいたします。**多くの皆様の応募をお待ちしています。

シルバーボランティアグループ大活躍!!

今年も8月22日午前8時より「多摩川河川敷」の環境浄化ボランティア活動に会員23名が参加しました。作業内容は「世田谷区たまがわ花火大会」の翌日のクリーン作戦の一環です。猛暑の中、元気いっぱいの活動でした。



第33回ふるさと区民まつり



7月31日、8月1日馬事公苑で、にぎやかに区民祭りが催されました。当センターブースでは会長はじめ、理事有志の面々と広報委員が、手作りのシルバーロゴ入りTシャツを着用し竹製の団扇や、牧之原市富士勝農協のお茶パックを配布し、区民の方々に当センターの活動をアピールしました。

例年のない酷暑に加え、各イベントの熱気に包まれた2日間でした。 広報委員会

会員のみなさんともっと身近に接してもらうため、日頃先頭に立って奮闘しておられる組長の方がたのプロフィールを掲載しました。ますますのご活躍をお願いいたします。

「早寝早起」平凡なことですが私の信条です。一年中6時に起きて4キロ歩いています。途中カルガモや鯉を見たり、きれいな花を眺めています。おかげ様でここ20年風邪を引かず、食事も美味しいです。

池尻組組長 橋本 一雄



私の信条は「一期一会」です。他の人との出会いを大切にしていきたいと思っています。

梅丘組組長 永楽 誠



70歳過ぎてから趣味の囲碁・ダンス・カラオケ・ゴルフを通じて友人が男女共増え60名以上の付き合いがありお互い楽しみながら長寿を願っている。旨いお酒と可愛い女友達が若さの秘訣。

太子堂組組長 田原 健二



祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり。娑羅双樹の花の色、盛者必衰の理をあらわす。おごれる人も久しからず、唯春の夜の夢のごとし。たけき者も遂にはほろびぬ、偏に風の前の塵に同じ。平家物語。

北沢組組長 三木信之介



連日の猛暑も和らぎ、やっと楽になりました。今年一番楽しかったことは、マロニエの開花に出会えた事です。これも組のお仕事でセンターに行く道すがらだったので。華やかに咲き誇る、紅色の美しい花、来春のお花見は4人の友人と楽しみに約束しました。8月1日盛夏

若林組組長 甲斐 英子



後期高齢者、明るい人生で前進しよう。

松原組組長 猪狩 俊彦



平々凡々、何事もさり気なく、黙々と片付ける。失敗を恐れない。失敗は成功の一里塚。夢はかなり実現すると信じている。時に応じて集中する。好きな言葉「身閑にして夢跡安らかなり」

弦巻組組長 若林 昭男



上町組は融和をモットーとして組み作りを続けてきました。町中ですれ違った人が、同じ組の人だったと気づき互いに「やぁやぁ」と声を掛け合う、それが仲間作りの基本です、出来れば懇親会を年2回はひらきたい。

上町組組長 重信 安宏



地域組織で活躍

世田谷地域

北沢地域



事務局本部

精を出して一生懸命働く、これがこの世で最も安価なそして最上の健康薬である。この言をモットーにしてお世話になってきたが、今年の2月以降通算65日間の入院生活を余儀なくされた。現在療養中残念。

桜・宮坂組組長 堀川 俊男



「ケガに気をつける」毎週テニス、仕事、山登りの繰り返し。7月ある日、奥多摩鷹巣山の下り坂で濡れた岩の上から滑り落ち両手で体を支えた。やってしまったが手のひら青アザ…なんてこと良くある。気をつけよう！

松沢組組長 飯田 七郎



人生の時間はどれも大切、その時々ベストを、70代=屈してはならない。80代=駄目だと思ったら駄目になる。90代=今からでも遅くはない。100代=前進せよ。

桜丘組組長 池田 八郎



地域の活動として、社会福祉協議会のふれあい事業・区の緊急介護人などのボランティアに参加。また、町会の防犯活動などに加わっています。趣味としては俳句の会に入門して、勉強中です。

上馬組組長 樋口 正明



なせばなる、なさねば成らぬ何事も成らぬは人の為さぬなりけりー上杉鷹山ー健康の五原則、快食・快眠・快便・快働・快笑。一笑一若（笑顔にまざる化粧なし）ー浪越徳治郎ー。

経堂組組長 石綿 久利



私は仲間を常に意識している。その時々仲間と出会う。会社に居た時は、部署の。いまは下馬組と現在作業している。三軒茶屋の仲間である。お互いにフォローし合う事が良い結果になると信じている。

下馬組組長 永田 信行



高齢者になるほど脳の活性化をはかることは必要不可欠。自分にとって「しないではいけないことをし続ける」こと、これが脳への良き刺激肥料。「継続は力なり」脳の元気は身体も元気。

奥沢組組長 古知 知義



会員さんがひとりで考えこまないよう、班長さんが戸惑わないような話相手になりたい。「事業仕分け」の名による人材センターへのバッシングは異常！牛を殺さぬよう願います。

祖師谷組組長 根岸 佐雄



平成7年に入会し、15年経ちました。その間にいくつかの仕事を元気にやって来ることが出来ました。仕事で健康が維持でき、健康であるから仕事が続けられます。今後も続けたいものです。

成城組組長 菲澤 邦彦



皆様お元気でお過ごしのことと思います。共働共助の精神で日夜生涯現役のためご苦労のことと思います。でも一番は自分の健康です。一日一日を愉しく心豊かに過ごし、より良い人生を過ごして行きたいです。

等々力組組長 榊原 末雄



この5月前組長が体調を崩し退任され、急遽組長の委嘱を受けました。今後のご指導よろしくお願ひします。私は常に「日々是好日」をモットーにわが人生はすばらしく、楽しい毎日であることを願ひ努力しています。

船橋組組長 佐藤 良男



人は、自分の内部から込みあげてくる意欲に従って行動する時、思いもかけぬ成果をあげる。シルバー人材センターとそのような場所でそのような仲間が共に活動する創造の世界だと思う。

上野毛組組長 秋元 利夫



お陰様でセンター入会20年目です、組織の一員として地域のシルバー同人との暖かい友情と社会奉仕の熱意に育まれ、共働共助の励ましあいで地域社会に貢献すべく生涯現役目指し楽しく励んでおります。

喜多見組組長 川井 清



組長さんのプロフィール



鳥山支部

鳥山地域
砧地域
玉川地域

シルバーの会員になって早13年。組長を拝命して3年余りこの間、多くの方々に励ましを頂き支えられ今日に至りました。私の信条は「常に誠実であれ、感謝の気持ち忘れぬ」です。

砧組組長 吉川 一夫



二十歳を過ぎてから六十年、仕事に従事してきて気が付いた事は、貯えた力は資本と同じ様に利子を生み出すことでした。

上北沢組組長 小山 一郎



現役をリタイアし早12年、年々体力低下を感じている。時間がとれる限りスポーツジム通いで汗を流し「健全なる精神は健全なる身体に宿る」をモットーに今後も永く続けられるよう努力するつもりです。

用賀組組長 塚原 千裕



世田谷区等々力出身73歳、明大卒元銀行員、妻娘息子孫3人、好きな言葉「継続は力なり」「日々是好日」趣味温泉・旅行・ゴルフ・麻雀・海釣り・競馬など、健康的で仲間づくりをモットーに、元健康生き甲斐づくりアドバイザー。

上祖師谷組組長 大平 豊弘



ワンダフル日本。喜寿を迎えられて嬉しく感謝致しています。平和で自由で平穩に暮らせる幸せ。健康第一共働共助の心で日々を大切に愉しく暮らそうと思います。これからますます社会に尽力。シルバーパワー万歳。

玉川組組長 柘植 基安



老いてますます元気！人間は気力である。気力を失えば記憶力も体力も低下する。気力を支えてくれるのは仕事。シルバーに感謝の日々です。

南鳥山組組長 佐藤 和夫



前世紀我国の最も重要な時期に生まれ、内外の変遷、潮流の起伏を見て、肌で感じて生きてきました。国には決して失ってはいけない文化信条があります。国民性を忘れてはならない。モットーは「信義」です。

深沢組組長 森岡 昭夫



「生涯青春」「生涯現役」をモットーにしています。それが会員一人ひとりの心に刻まれ、今では組モットーとして定着しています。いつまでも健康を維持して社会貢献して欲しいと願っています。

北鳥山組組長 渡辺 了



家事援助サービス委員会便り

虹色にきらめくエコバッグ



エコバッグ製作中の会員の方々

家事援助サービス 佐藤 道子

6月25日(金)9:30~12:00に家事援助サービス就業会員向け講習会で「虹色にきらめくエコバッグ」作りを開催し、14名の出席者がありました。早速見本を見ていただきながら作り方の説明。各自、ウメネット地と編み糸でエコバッグ作りに熱中。30分もすると編み方の要領がわかってきたので、かぎ針を動かし家事援助の仕事の話などもしながら和気あいあいのうちに、約2時間があっという間に過ぎ、それぞれのバッグが出来ました。これを応用してベストを作ろうかしらとか友達にプレゼントしたいなど話される会員さんいらっしゃり、開催した委員もうれしく感じました。

少しの時間を、手助けに使ってみませんか「あったかサポート」会員 募集

最近、日常生活のちょっとしたことに手助けが欲しいというご要望が増えています。

たとえば、足腰や体力が弱った方や障害を持つ方には収集所までのゴミ出し、ベランダでの布団干し、近くの病院に薬をもらいに行く、日常の買い物、室内の家具の移動など手助けが必要です。身近に頼める人がいなくて子供を短時間見守ってほしい、体調が良くないので家事を少しでも手伝ってほしい、家具を購入したが組み立てられないなど手助けを求めている方もいます。

家事援助サービス委員会はこれらの要望に対応できるサービス「あったかサポート」（単発で、短時間

間の仕事）を立ち上げるべく準備を進めています。ご近所で自分の空いた時間を有効に役立てたいという方はたくさんおられるのではないのでしょうか。

シルバー会員の在住密度が高い烏山地区をモデル地区として「あったかサポート」の試験的な実施を計画中です。世田谷区の「すぐやる課」からの発注にも対応していけるようなサービスにしていきたいと考えておりますので、短時間、単発の仕事なら手伝えるという方はご一報ください。区内のどの地域でも対応できるサービスにしていきたいと考えていますのでぜひ多くの会員さんのご協力をお願いいたします。 家事援助サービス委員会 担当

表紙説明 岡本公園民家園

仙川から分かれた丸子川（次大夫堀）沿いの、田園風景の中を歩いて行くと、自然林をそのまま生かした岡本公園に着きます、その中にある民家園の茅葺き屋根の住居は、瀬田の長崎家旧主家で江戸時代後期に建てられたものです。

この一帯は岡本公園民家園と呼ばれ、典型的な農家のたたずまいが再現されています。

土間から母屋に上がり、囲炉裏に火が焚かれていて、お茶を頂きながら、ゆったりと過ごすことができます。かつて武蔵野の雑木林に囲まれ、自然の恵みを享受した農村の暮らしを思い浮かべながら、しばし現代の騒音から脱出してみませんか。雛祭りや七夕などの年中行事も伝統や季節を感じさせてくれます。

いきいき・せたがや文化祭

作品募集

恒例の文化祭が10月に開催されます。日頃研鑽された会員皆様の作品を展示発表して下さい。振るっての参加をお待ちしています。

○とき：22年10月21(木) 22日(金)

○ところ：世田谷区民会館

☆作品部門の募集要領

○作品の種類

絵画・彫刻・書道・写真・造花・手芸・人形・細工物・盆栽など

○応募方法

出品希望者は氏名・住所・電話および作品の種類・数量を10月8日(金)までに宮坂本部にご連絡下さい。

作品の搬入の日は、その際お知らせします。会場へ直接の持込みはできません。 (担当 飯島)

一期一会に感謝の日々

下馬組 為田 玲子

友人にすすめられてシルバー人材センターの会員になり、早二年余りが過ぎました

シルバーパス発行、百貨店で筆耕、マッサージ受付など未経験ながらお手伝いさせて頂いております。その都度新しい発見と出会いがあり、新鮮で充実した60代ではないかと自負しています。自分の世界観も交友関係もぐっと拡大し、健康になった気がします。

人間本来の持つ成長や学びの原点と対峙して、新しい人生設計に示唆や発見を与えて頂いた事に喜びを感じております。

新しい仕事と向き合う時の緊張感と刺激は多分脳のトレーニングにもなる筈です。

頂いた配分金は毎年一度ドイツに嫁いだ娘や孫たちを訪ねる時の為にプールしたり、趣味で始めた水墨画の教材費に充当します。自ら動いて学べば学ぶほどパワーが湧いてくるような日々感謝しています。

1億円の棺桶 人間魚雷『回天』

北沢組 田中 直俊

昭和18年11月「7つボタンは桜に錨」に憧れて第13期甲種飛行予科練生に志願した。

佐世保海軍基地で適正、体格見事合格。三重海軍航空隊に入隊した。隊内での移動はすべて駆け足、歩くことは許されなかった。辛かったのはモールス信号の受信で欠落を3つだと檜の棒で間違えた数だけ、お尻を打たれた。予科練の過程も1年で終了し、実践部隊へ派遣される直前、1万2千名の練習生が集められた。「戦局はますます厳しくなってきた。この戦局を挽回させるには新兵器が必要で開発されたので、この中から100名を選別する、希望者は名前の上に◎をつけること」赤トンボの特攻隊より新兵器の方が面白いと◎をした。選考基準は、意志強固、機敏性、融通性、と長男以外の条件で選ばれた。大竹の潜水学校で教育を受け瀬戸内海の大津島に派遣された。『回天』の前で「お前たちは幸せ者だ1機1億円もする棺桶に入れるのだから」と苦笑していた。しかし出撃があるたび覚悟はしていたが、終戦になり復員した。若い140名の冥福を祈るとともに、生き残った私たちは恒久平和のための人柱になりたいと思う。

回天は一人乗り超大型魚雷で必殺の兵器として開発されたものです。現在靖国神社に展示してあります。

華の歯磨きタイム

太子堂組 前田 真貴子

年齢に換算すると45歳位とか。もう立派なおばさんのはずですが、いつまでも甘えん坊の箱入り娘です。

朝6時前には、早くもご飯の催促、前足で私の肩を「トントン」、ザラザラの舌で顔を舐めて起こします。これが結構痛いのです。なかなかゆっくり寝かせてくれません。食事はあっと云う間に完食！舌なめずりをしながら「ごはん食べたよ」と報告にきます。そして、バスタオルに包まれながらの歯磨きタイム。「ふんきゅー」と言いながらも、大人しく口を開けて上手に歯磨きをさせてくれます。私も「華ちゃんがおばあちゃんになっても美味しくご飯を食べられるように頑張ろうねえ」なんて言いながら、シャカシャカと毎日頑張っています。その甲斐あって華の歯は真っ白！歯自慢の可愛い娘です。



「終戦のとき」…

松原組 猪狩 俊彦

8月中旬、テレビがさかんに終戦時の放送を流している。自分の65年前が甦ってきた。

昭和20年8月15日ラジオの玉音放送が終わった。学徒動員中の15歳の神風ハチマキの軍国少年達は口々に叫んだり、呟いたり「日本は負けるわけではない！」「みんなウソだったのか！」「俺は最後まで戦ってアメリカ兵をひとりでも殺してからだ…」「明るい電灯がつけられるんだ」「おいしいものが食えるんだ！」あの一億一心火の玉だ神国日本などなど共通したことばは霧散してしまった。

焼け焦げた死体、音をたてて落ちてくる焼夷弾、すべて終わりだ。

悲しむべきか、喜ぶべきか心が揺れた。

ただ二度とあってはいけないことだ。

歴史でも、世界を見ても戦争とはすべて正義で始まっている。

そして、殺すか殺されるかで終わっている。

会員のページで原稿を募集しています。

感心した事、感動した事、感謝した事、何でも結構ですジャンルは問いません。

400字以内です、書いてみませんか…

投稿は「シルバーせたがや」 広報まで。

会費未納の方にお願ひ!

21年度の会費未納の方は、至急お納め下さい。今年度内に納入されない場合、退会となります。

事務局 だより

●配分金振込日予定●

10月分 11月12日(金) 12月分 1月17日(月)
11月分 12月13日(月) 1月分 2月14日(月)

配分金振込みは支払日に指定口座へ入金されますが、給与振込みとちがひ、すべての口座へ午前中に入金されるわけではありませんのでご了承下さい。

新人職員研修に出席して

研修を通じて、組織の一員として足りていない部分や、職員としてのあり方で不足している面を多々、自覚する結果となった。特に、接遇に関しては公共的な接遇を学び、公共の窓口・受付として恥ずかしくない対応を心掛けたい。

研修は4日間で終了したが、まだまだ学ぶ点が多いので、資料を読み返し、継続的に勉強することが大切だと感じた。

シルバー人材センターの設立に深く関わった竹内会長に、4日間も付き添っていただき研修を受けることが出来た。4人それぞれが研修で教わったことを活かし、今後のセンターの発展に貢献することで恩返しをしたい。主事 立石 雅彦



立石主事 山野主事 齋藤主事 本田主事

会員のための相談窓口開設中

相談時間 午前10:00~12:00
午後1:00~3:00

場 所 シルバー人材センター宮坂本部

相談内容 会員の就業相談など面談のほか電話・文書(含fax)にても受け付けます。相談には理事が対応しますが、相談内容によっては事務局職員も対応します。

相談日	相談日
平成22年	平成23年
10月12日(火)	1月11日(火)
11月8日(月)	2月7日(月)
12月13日(月)	3月7日(月)

編集後記

最近お笑いは漫才、コントばかり、われわれは物語や登場人物に共鳴する。天才プロデューサーともよばれた湯浅喜久治は繊細な美意識をもつ人だった。彼の師である作家安藤鶴夫氏が「巷談本牧亭」に書き留めている。へたな自分の字に我慢がならず、友人にメモを聞かせ、手帳に書いてもらっていた。

私も代筆者の一人だった。そして「寄席風流」なる若手落語家結束のためエッセイ集を企画出版した。この会から夢楽、志ん朝、談志、円楽が羽ばたいている。彼は世田谷の寺に下宿して転々としていた。しかし何の前ぶれもなく30半ばでこの世を去った。7月は「文月」とよく手紙をくれた。“お年寄り達に笑いを”と願っていた男だったのに。(広報委員会)



植木剪定・受付窓口

電話/Fax: 03-5758-2371
受付時間: 平日 9:00~12:00
(社)世田谷区シルバー人材センター
植木グループ等々カワーンプラザ

事業実施状況 (平成22年7月末現在)

会員数	男	2,005人	女	737人
	計	2,742人		
受託件数	累計	6,317件		
契約金額		395,477,603円		

…… みんなで会員を増やして地域に貢献 ……

生きがいとたのしい仲間が待っています

現在約2700人の会員がいます。仕事だけでなく趣味(カラオケ、ゴルフ、カメラ、ボランティアなど)のグループもあります。



高齢者にふさわしい仕事をご紹介します

高齢者が「社会参加」を求めています。生きがいのある仕事をご紹介します。センターが責任をもって実現します。

問い合わせ TEL (03) 3426-9211 宮坂本部